

福岡県の最近の経済動向

福岡県の景気 | 緩やかに拡大している

福岡県の景気は、生産活動が高水準で推移しているほか、個人消費についても緩やかに増加している状況にある等、総じてみると緩やかに拡大しています。

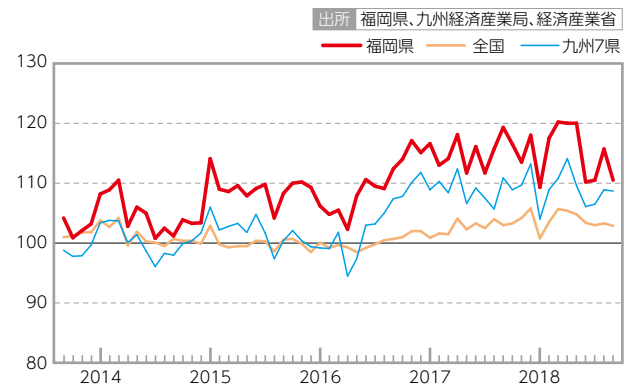
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 高水準で推移している

9月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は110.5と前月比4.5%低下しました。

主要業種では、四輪自動車等の生産が減少した輸送機械が低下する等、高生産が続く業種で一服感がみられるものの、生産は引き続き高水準で推移しています。

■福岡県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100、全国は2015年=100)



2.個人消費 | 緩やかに増加している

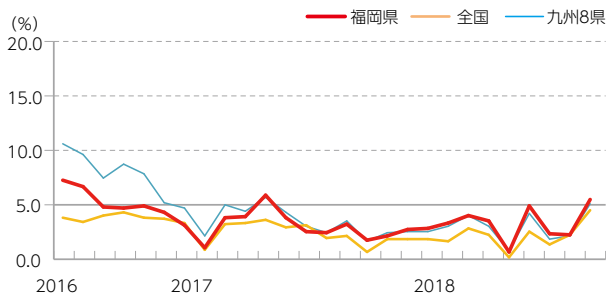
9月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比2.1%増の515億円となりました。

訪日外国人観光客等による消費も後押しし、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回りました。また、コンビニエンスストア販売額も前年同月比5.5%増となる等、個人消費は緩やかに増加しています。

■福岡県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■福岡県のコンビニエンスストア販売額(前年比) 出所 九州経済産業局、経済産業省



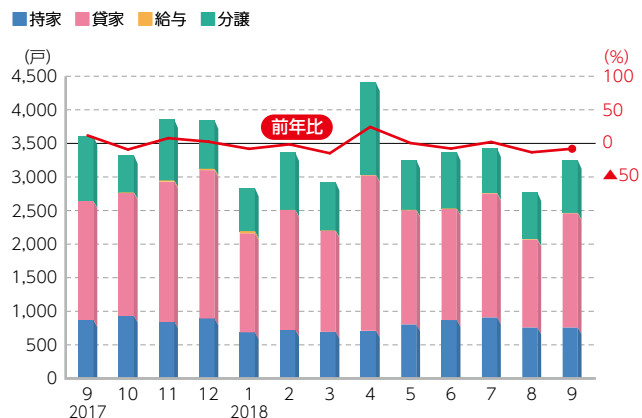
3.住宅建設 | 2ヵ月連続で前年を下回る

9月の新設住宅着工戸数は、前年同月比9.8%減の3,265戸となりました。

「給与」「分譲(戸建)」は前年を上回ったものの、「持家」「貸家」「分譲(マンション)」が前年を下回り、全体でも2ヵ月連続で前年を下回りました。

■福岡県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



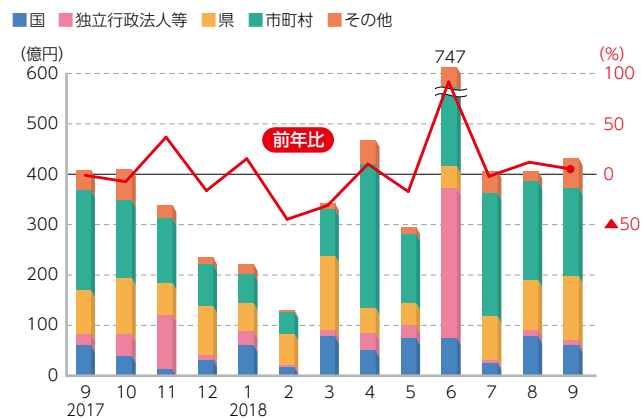
4.公共工事 | 2ヵ月連続で前年を上回る

9月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比8.2%減の818件、金額が同5.2%増の435億円となりました。

発注者別では、校舎改築工事があった「県」や、下水道工事があった「その他公共的団体」が前年を上回り、全体でも2ヵ月連続で前年を上回りました。

■福岡県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 4ヵ月ぶりに前年を下回る

9月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比14.3%増の24件、負債総額は同25.4%減の約23億円となりました。

雑貨店で約8億円の倒産が発生しましたが、負債総額は前年を下回りました。

■福岡県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



熊本県の最近の経済動向

熊本県の景気 | 熊本地震からの復興が続くなかで、緩やかに拡大している

熊本県の景気は、熊本地震からの復興が続くなかで、生産活動が高水準で推移するなど、緩やかに拡大しています。

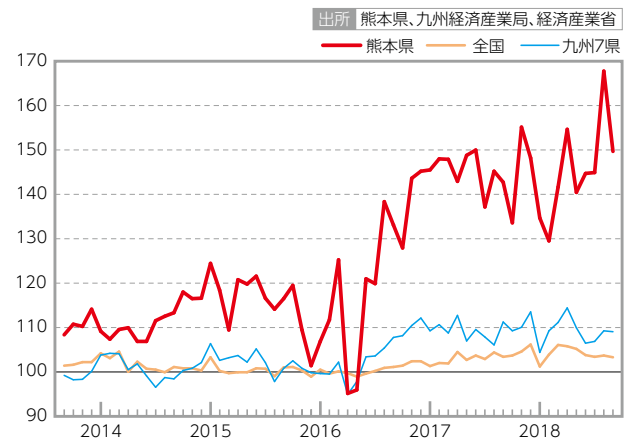
(諸隈 あきこ)

1. 生産活動 | 高水準で推移している

9月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は149.6と前月比10.8%低下しました。

主要業種では、集積回路の生産が減少した電子部品・デバイスや、輸送機械が低下する等、高生産が続く業種で一服感がみられるものの、生産は引き続き高水準で推移しています。

■熊本県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100、全国は2015年=100)

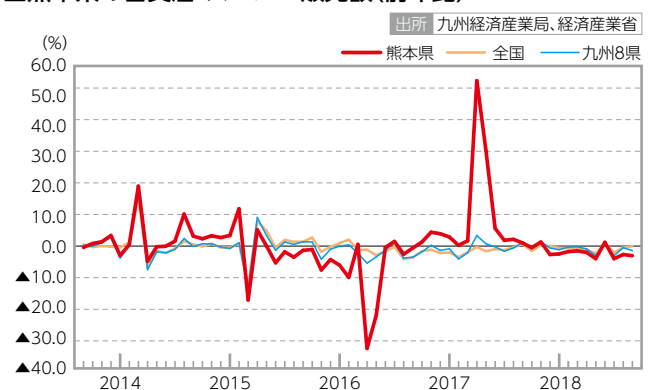


2. 個人消費 | 底堅く推移している

9月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比2.1%減の117億円となりました。

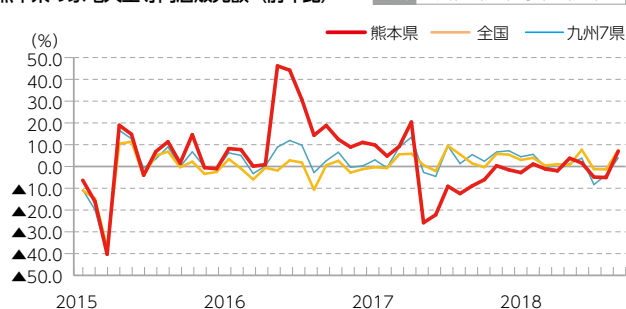
主力の衣料品は前年を下回ったものの、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回ったほか、家電大型専門店販売額も前年同月比6.9%増となる等、基調としては個人消費は底堅く推移しています。

■熊本県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■熊本県の家電大型専門店販売額(前年比)

出所 九州経済産業局、経済産業省



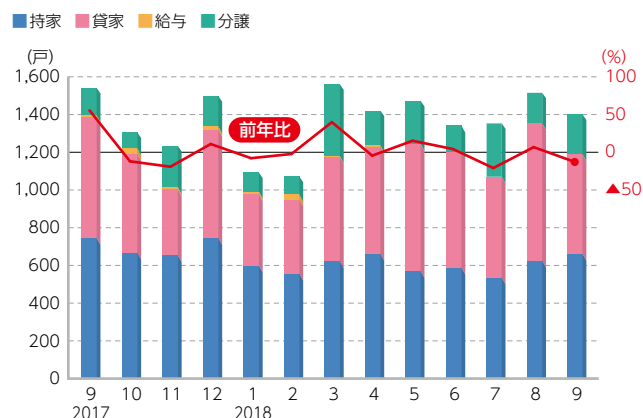
3.住宅建設 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

9月の新設住宅着工戸数は、前年同月比9.7%減の1,407戸となりました。

「分譲」は前年を上回ったものの、「持家」「貸家」「給与」が前年を下回り、全体でも2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■ 熊本県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



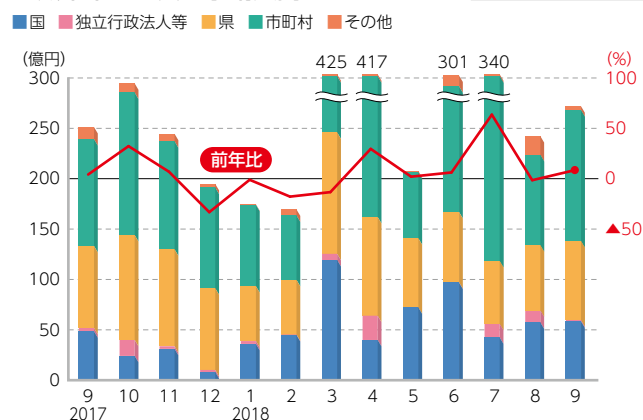
4.公共工事 | 2ヵ月ぶりに前年を上回る

9月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比11.2%減の649件、金額が同8.2%増の275億円となりました。

発注者別では、橋復旧工事があった「国」と、災害公営住宅建設工事があった「市町村」が前年を上回り、全体でも2ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■ 熊本県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



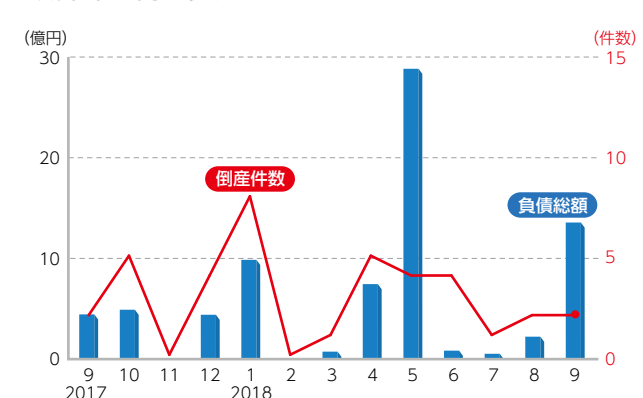
5.企業倒産 | 2ヵ月連続で前年を上回る

9月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同数の2件、負債総額は約14億円となりました。

水産物加工卸業で約11億円の大型倒産が発生したほか、水産品等卸業で約3億円の倒産が発生する等、負債総額は前年を上回りました。

■ 熊本県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



長崎県の最近の経済動向

長崎県の景気 | 底堅く推移している

長崎県の景気は、生産活動が弱いものの、個人消費が底堅い状況にある等、総じてみると底堅く推移しています。

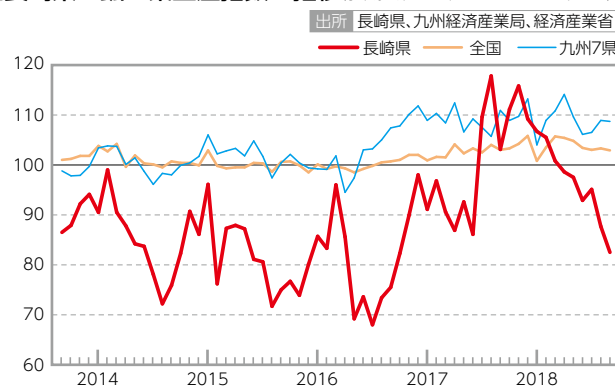
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 弱含んでいる

9月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は82.5と前月比5.9%低下しました。

主要業種では、修繕船の生産が減少した輸送機械や、半導体集積回路が減産となった電子部品・デバイスが低下する等、生産は弱含んでいます。

■長崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100、全国は2015年=100)

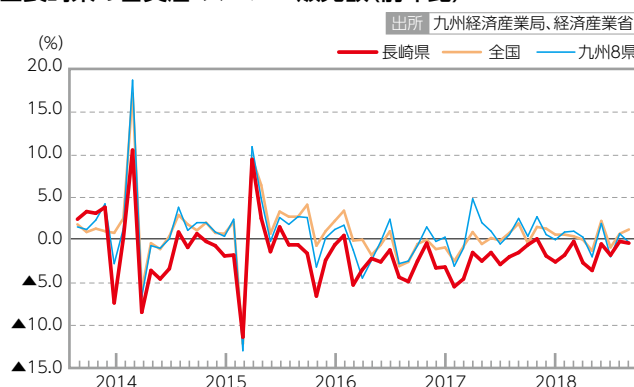


2.個人消費 | 底堅く推移している

9月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比0.5%減の78億円となりました。

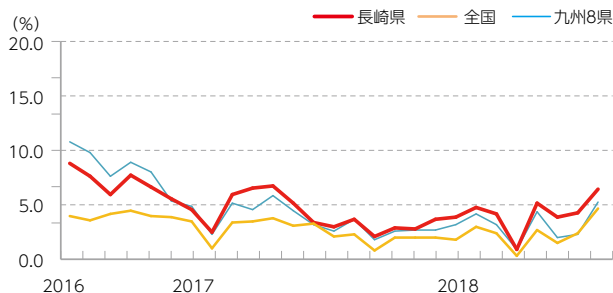
衣料品は前年を下回ったものの、飲食料品が前年を上回ったほか、コンビニエンスストア販売額も前年同月比6.3%増となる等、個人消費は底堅く推移しています。

■長崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■長崎県のコンビニエンスストア販売額(前年比)

出所 九州経済産業局、経済産業省





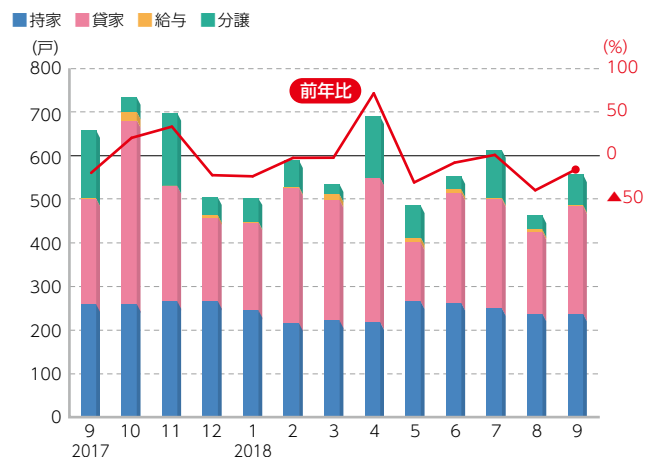
3.住宅建設 | 2ヵ月連続で前年を下回る

9月の新設住宅着工戸数は、前年同月比15.9%減の561戸となりました。

「持家」「給与」は前年を上回ったものの、「貸家」「分譲」が前年を下回り、全体でも2ヵ月連続で前年を下回りました。

■長崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



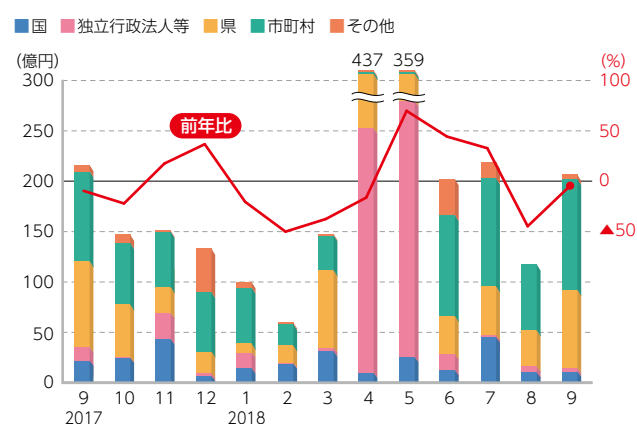
4.公共工事 | 2ヵ月連続で前年を下回る

9月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比5.6%減の468件、金額が同4.4%減の208億円となりました。

発注者別では、博物館建設工事の大型案件があった「市町村」が前年を上回ったものの、「国」と「独立行政法人等」が前年を大きく下回り、全体でも2ヵ月連続で前年を下回りました。

■長崎県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



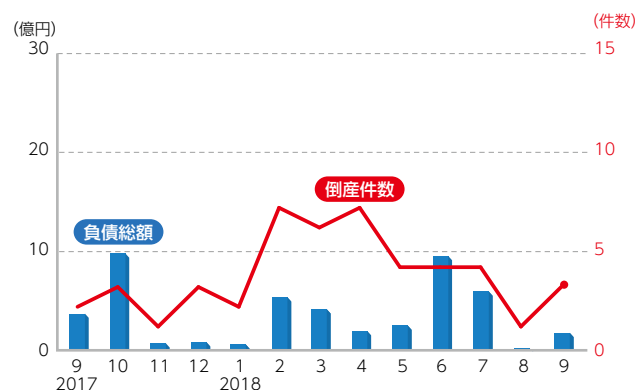
5.企業倒産 | 2ヵ月連続で前年を下回る

9月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比50.0%増の3件、負債総額は同51.8%減の約2億円となりました。

電子機器修理業で1億円の倒産が発生しましたが、負債総額は前年を下回りました。

■長崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



佐賀県の最近の経済動向

佐賀県の景気 | 底堅く推移している

佐賀県の景気は、生産活動に持ち直しの動きがみられるほか、個人消費も底堅い状況にある等、総じてみると底堅く推移しています。

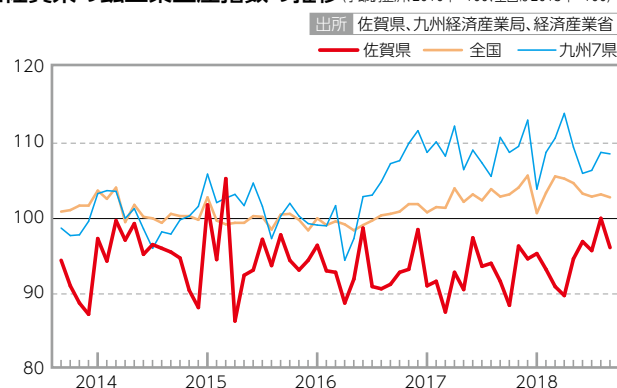
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 持ち直しの動きがみられる

9月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は96.2と前月比3.9%低下しました。

主要業種では、一般機械は低下したものの、化学が上昇する等、生産は振れを伴いつつも持ち直しの動きがみられます。

■佐賀県の鉱工業生産指数の推移 (季節調整値、2010年=100、全国は2015年=100)

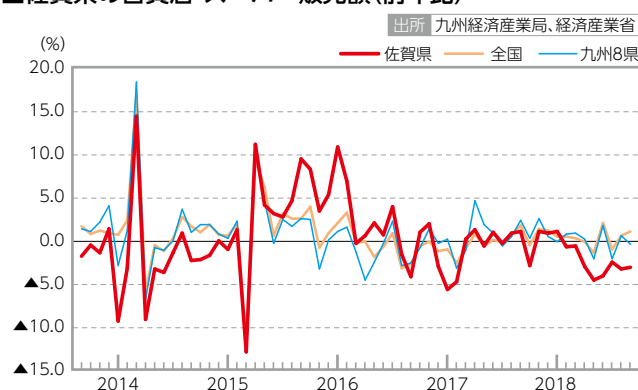


2.個人消費 | 底堅く推移している

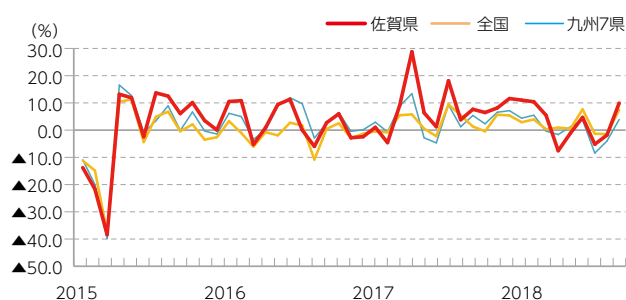
9月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比3.1%減の47億円となりました。

悪天候に伴い外出を控える動きもみられ、全ての品目において前年を下回ったものの、家電大型専門店販売額は前年同月比9.9%増となる等、個人消費は底堅く推移しています。

■佐賀県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■佐賀県の家電大型専門店販売額(前年比) 出所 九州経済産業局、経済産業省





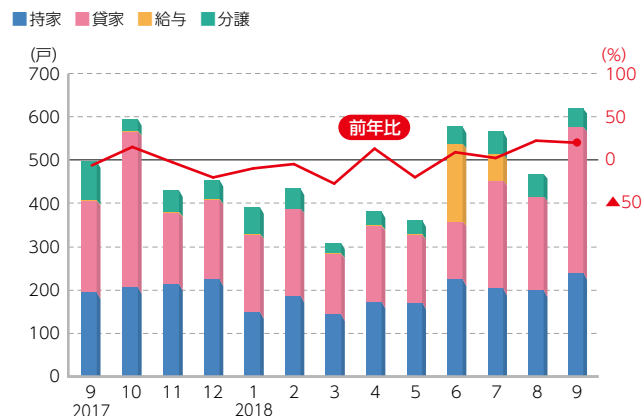
3.住宅建設 | 4ヵ月連続で前年を上回る

9月の新設住宅着工戸数は、前年同月比24.0%増の626戸となりました。

「給与」「分譲(マンション)」は前年を下回ったものの、「持家」「貸家」「分譲(戸建)」が前年を上回り、全体でも4ヵ月連続で前年を上回りました。

■佐賀県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



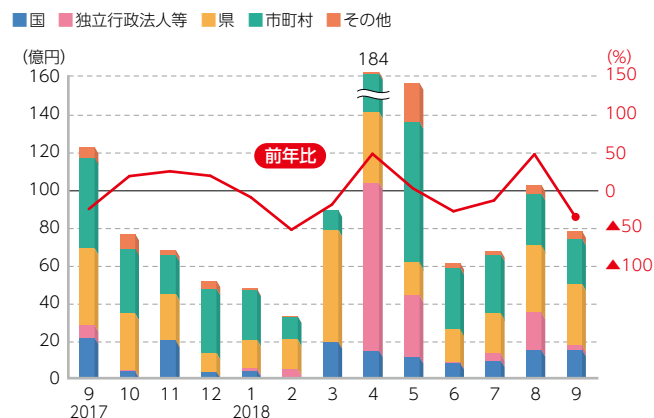
4.公共工事 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

9月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比13.3%減の268件、金額が同36.7%減の79億円となりました。

全体的に大型案件に乏しく、全ての発注者で前年を下回り、全体でも2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■佐賀県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



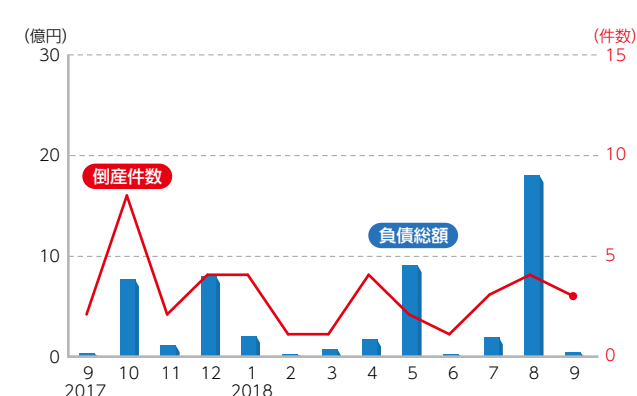
5.企業倒産 | 倒産件数、負債総額ともに低水準に抑制

9月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比50.0%増の3件、負債総額は同50.0%増の約5千万円となりました。

倒産件数、負債総額ともに低水準に抑制されています。

■佐賀県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



大分県の最近の経済動向

大分県の景気 | 底堅く推移している

大分県の景気は、生産活動に弱さがみられるものの、個人消費は底堅い状況にある等、総じてみると底堅く推移しています。

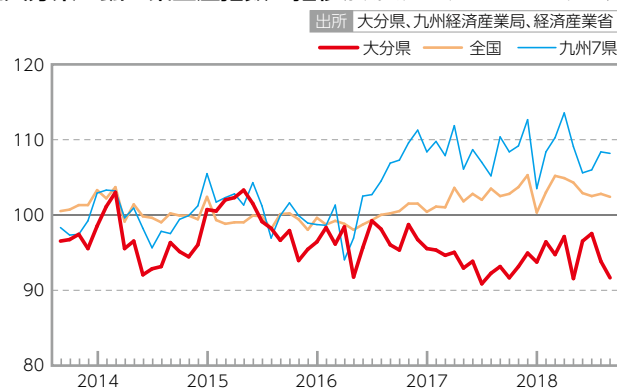
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 弱含みの兆しがみられる

9月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は92.1と前月比2.3%低下しました。

主要業種では、クレーン等の生産が増加したはん用・生産用・業務用機械は上昇したものの、半導体集積回路が減産となった電子部品・デバイスが低下する等、生産は弱含みの兆しがみられます。

■大分県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100、全国は2015年=100)

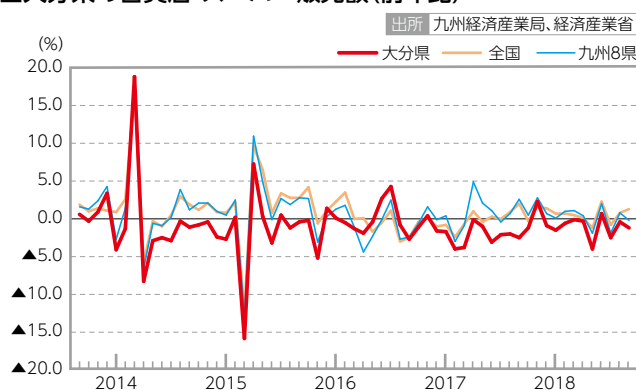


2.個人消費 | 底堅く推移している

9月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比1.4%減の76億円となりました。

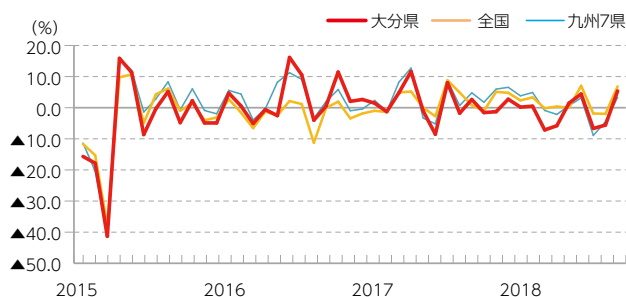
天候不順の影響等により、主力の衣料品や飲食料品は前年を下回ったものの、家電大型専門店販売額が前年同月比5.9%増となる等、個人消費は底堅く推移しています。

■大分県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■大分県の家電大型専門店販売額(前年比)

出所 九州経済産業局、経済産業省





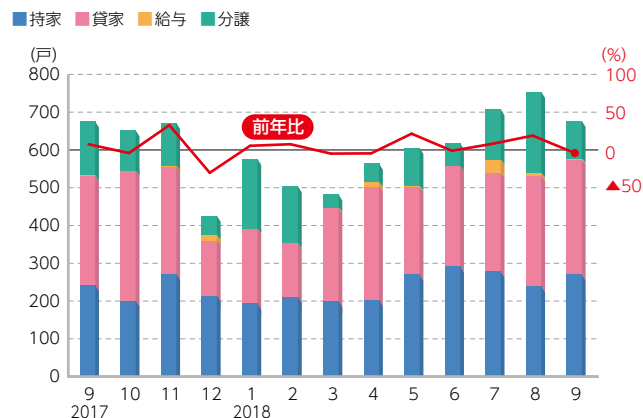
3.住宅建設 | 5ヵ月ぶりに前年を下回る

9月の新設住宅着工戸数は、前年同月比0.7%減の682戸となりました。

「持家」「貸家」「分譲(戸建)」は前年を上回ったものの、「分譲(マンション)」が前年を下回り、全体でも5ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■大分県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



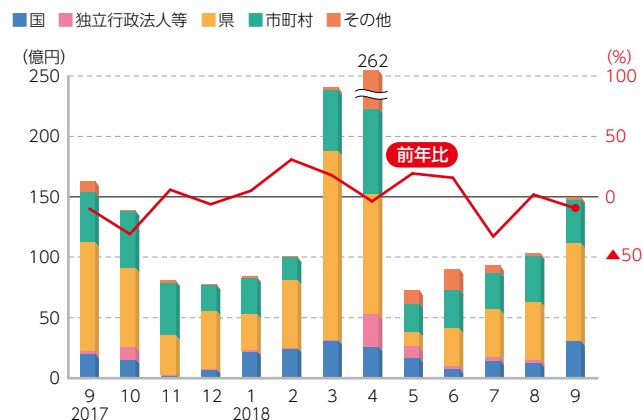
4.公共工事 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

9月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比9.1%減の441件、金額が同9.5%減の150億円となりました。

発注者別では、トンネル新設工事の大型案件があった「国」が前年を上回ったものの、「独立行政法人等」と「その他公共的団体」が前年を大きく下回り、全体でも2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■大分県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



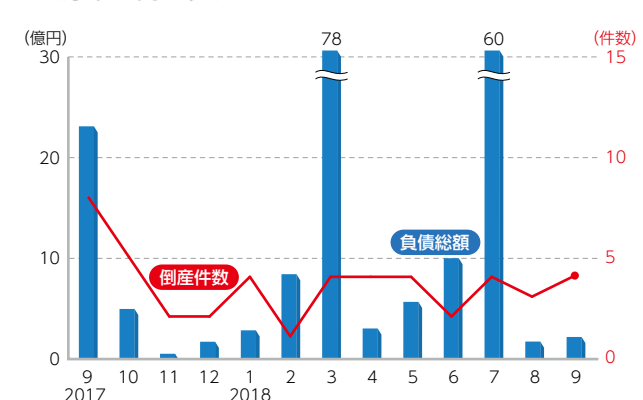
5.企業倒産 | 2ヵ月連続で前年を下回る

9月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比50.0%減の4件、負債総額は同90.5%減の約2億円となりました。

1億円以上の倒産は発生せず、倒産件数、負債総額ともに前年を下回りました。

■大分県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



宮崎県の最近の経済動向

宮崎県の景気 | 持ち直しの動きがみられる

宮崎県の景気は、生産活動が持ち直しの動きが続いているほか、個人消費にも持ち直しの動きがみられる等、総じてみると持ち直しの動きがみられます。

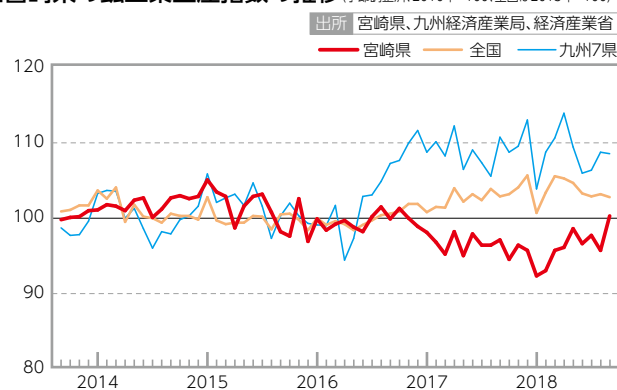
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 持ち直しの動きが続いている

9月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は100.4と前月比4.8%上昇しました。

主要業種では、食料品は低下したものの、電子部品・デバイスが上昇する等、生産は持ち直しの動きが続いています。

■宮崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100、全国は2015年=100)

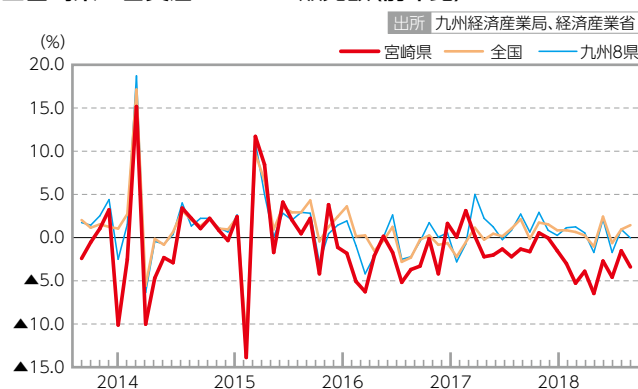


2.個人消費 | 持ち直しの動きがみられる

9月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比3.8%減の49億円となりました。

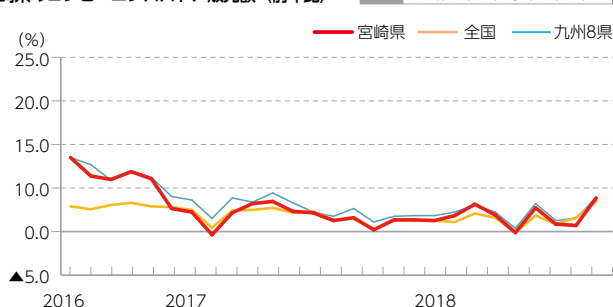
天候不順の影響等により、主力の衣料品や飲食料品は前年を下回ったものの、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回ったほか、コンビニエンスストア販売額も前年同月比5.0%増となる等、個人消費は持ち直しの動きがみられます。

■宮崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■宮崎県のコンビニエンスストア販売額(前年比)

出所 九州経済産業局、経済産業省





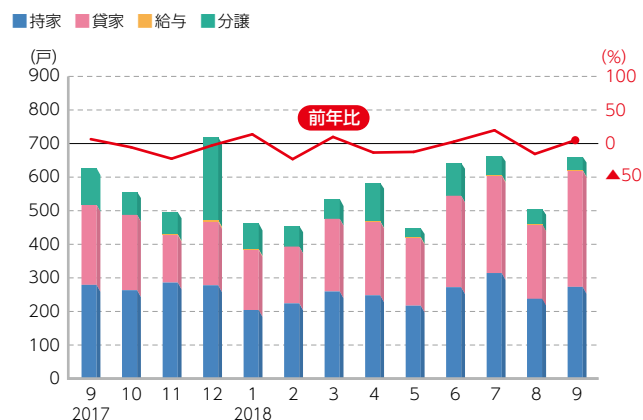
3.住宅建設 | 2ヵ月ぶりに前年を上回る

9月の新設住宅着工戸数は、前年同月比4.6%増の666戸となりました。

「持家」「分譲」は前年を下回ったものの、「貸家」「給与」が前年を上回り、全体でも2ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■宮崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



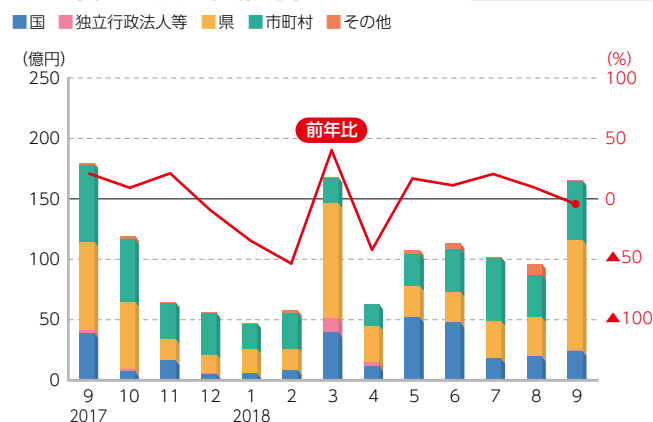
4.公共工事 | 5ヵ月ぶりに前年を下回る

9月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比16.4%減の448件、金額が同7.9%減の167億円となりました。

発注者別では、庁舎建設工事の大型案件があった「県」が前年を上回りましたが、「独立行政法人等」と「その他公共的団体」が前年を大きく下回り、全体でも5ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■宮崎県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 倒産件数、負債総額ともに低水準に抑制

9月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比33.3%減の2件、負債総額は同85.4%減の約1億円となりました。

倒産件数、負債総額ともに低水準に抑制されています。

■宮崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



鹿児島県の最近の経済動向

鹿児島県の景気 | 持ち直しの動きがみられる

鹿児島県の景気は、生産活動が持ち直しの動きが続いているほか、個人消費も底堅い状況にある等、総じてみると持ち直しの動きがみられます。

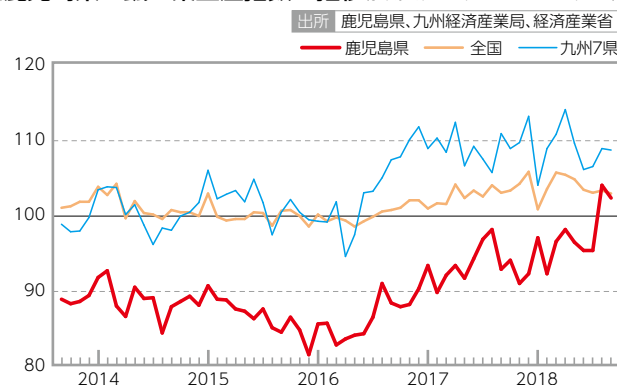
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 持ち直しの動きが続いている

9月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は102.3と前月比1.6%低下しました。

主要業種では、電子部品・デバイスは低下したものの、電気・情報通信機械が上昇する等、生産は持ち直しの動きが続いています。

■鹿児島県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100、全国は2015年=100)

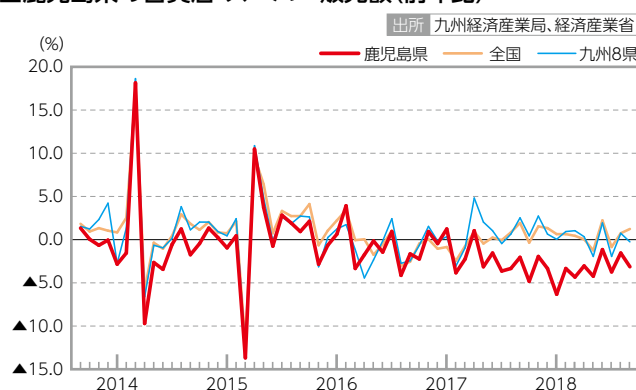


2.個人消費 | 底堅く推移している

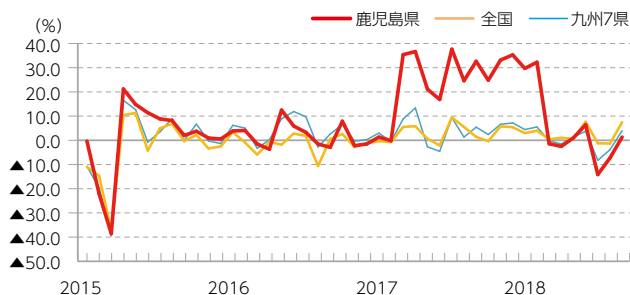
9月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比3.3%減の105億円となりました。

天候不順の影響等により、主力の飲食料品や衣料品は前年を下回ったものの、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回ったほか、家電大型専門店販売額も前年同月比1.1%増となる等、個人消費は底堅く推移しています。

■鹿児島県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■鹿児島県の家電大型専門店販売額(前年比) 出所 九州経済産業局、経済産業省





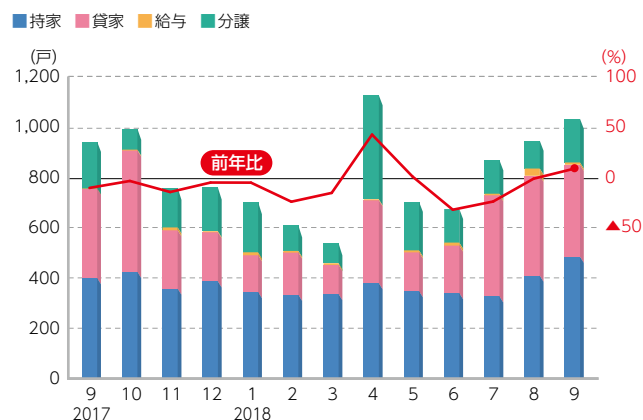
3.住宅建設 | 4ヵ月ぶりに前年を上回る

9月の新設住宅着工戸数は、前年同月比8.6%増の1,038戸となりました。

「分譲(マンション)」を除く全ての項目で前年を上回り、全体でも4ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■鹿児島県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



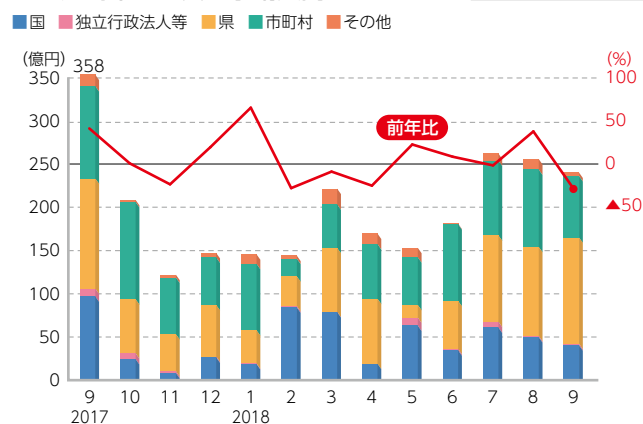
4.公共工事 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

9月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比17.7%減の848件、金額が同32.3%減の242億円となりました。

「国」「独立行政法人等」「その他公共的団体」が前年を大きく下回る等、全ての発注者で前年を下回り、全体でも2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■鹿児島県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 倒産件数は前年同数、負債総額は前年同額

9月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同数の5件、負債総額は前年同額の約4億円となりました。

調剤薬局で約4億円の倒産が発生し、倒産件数、負債総額ともに前年と同じでした。

■鹿児島県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ

